

～～第8363回～～

白樺湖周辺スキー場

～H30. 1. 28-29～

この冬は寒さ厳しく、尋常でない降雪で、スキーを楽しむ者には不足無い様相である。静岡駅北口交番前を5:00にマイクロバスで出発。富士宮で3人を拾い、R139、精進湖道路、甲府南 IC から中央高速道に入る。八ヶ岳や南アルプスの北端部、白根三山、白鳳三山、甲斐駒岳の勇姿を眺めながら一路、諏訪南]ICに向かう。蓼科高原から北アルプス方面は日本海側の降雪の為、雲に覆われ、どんよりして空は重い。八ヶ岳や蓼科山の方角のみ眺望が利く。この度、ワングル仲間では珍しいスノーボーラーが参加したので、2人を『エコーバレースキー場』に残し、残りの13人はスキー専用ゲレンデの『ブランシュたかやまスキー場』で滑る。浅間山や蓼科山が眼前に映り、時折、吹雪交じりの天候でリフトが停止する時があっても、シニアパワーを発揮し若者と一緒にスキーを楽しむ。15:30 初日の滑りは切り上げ、途中2人をピックアップ、今日の宿、リゾートホテル蓼科に16:30到着。温泉とバイキング料理で一日の疲れを癒し夕食後、全員一室に集合、語らいの時を持つ。翌朝、食事前のひとつ、蓼科湖の周りを散歩する。昨夜の積雪で、湖周の探索路に鹿や、小動物の新しい足跡が点在しているのを発見。林の中からまだ近くにいるのか、鹿の仲間への合図の鳴き声が響き、アカゲラの木をつつく音や小鳥の鳴き声が深々と冷える雪景色の中に吸込まれ、命の鼓動を感じる。朝食後、マイクロバスで『エコーバレースキー場』に移動、2日目の滑りは思い思いにスキーを楽しむ。Yさんの指導を受けているグループの何人かが、見違える滑りの上達に、繰返し乗るリフトの上から見ていて感心する。蓼科山をバックに記念写真を撮り、13:30スキー場を出発し白樺湖、諏訪南 IC、甲府南 IC、富士宮経由で、無事、静岡に18:00到着。今回も、天気恵まれ、怪我も無く、夜遅くまでの楽しい語らいの時や、厳しい寒さの中に身を置き活動する事で、明日への英気を養う事が出来感謝でした。

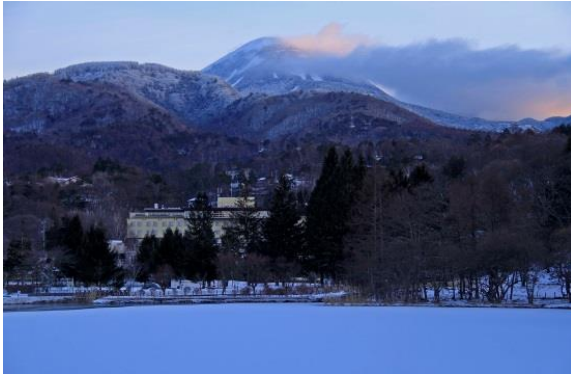
参加者：15名（富士宮3、静北2、静東4、静西1、藤枝1、会友2、会員外2）

天気：晴れ

地図：霧ヶ峰

コースタイム：静岡 500＝富士宮 600＝甲府南 IC 720＝諏訪南 IC 820＝エコーバレースキー場 910-20＝ブランシュ高山スキー場 930-1530＝エコーバレースキー場＝リゾートホテルたかやま 1630(泊)＝エコーバレースキー場 900-1330＝甲府南 IC 1515＝富士宮 1640-50＝静岡駅 1800

記録：富士宮支部 T.S.



蓼科湖から見る早朝の蓼科山



中級コースから滑降



夕食(バイキング)



蓼科山をバックに記念写真